

バチルス・サブチリス由来エステラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-0242

Lot. No. (See product label)

はじめに

用途 バチルス・サブチリス由来のエステラーゼは、タンパク質工学研究やアリルアルカン三次アル

コールのアセテートの運動学的分解を研究するために使用される可能性があります。この製品

は組換え型で、E. コリで発現されています(> 10 ユニット/mg)。

*別*名 EC 3.1.1.1; アリエステラーゼ; B-エステラーゼ; モノブチラーゼ; コカインエステラーゼ; プ

ロカインエステラーゼ; メチルブチラーゼ; ビタミンAエステラーゼ; ブチリルエステラーゼ; カルボキシエステラーゼ; カルボキシレートエステラーゼ; カルボン酸エステラーゼ; メチルブチレートエステラーゼ; トリアセチンエステラーゼ; カルボキシルエステルヒドロラーゼ; ブチレートエステラーゼ; メチルブチラーゼ; α -カルボキシルエステラーゼ; プロピオニルエステラーゼ; 非特異的カルボキシルエステラーゼ; エステラーゼA;

セリンエステラーゼ; カルボン酸エステラーゼ; コカインエステラーゼ; 9016-18-6

製品情報

種 バチルス・サブチルス

由来 E. coli

EC番号 EC 3.1.1.1

CAS登□番号 9016-18-6

活性 タイプI、> 10単位/mg; タイプII、> 0.8単位/mg。

単位定義 1 Uは、pH 7.5および30°Cで1μmolの4-ニトロフェニル-L-アセテートを1分あたりに□換する

酵素の量に□□します。

使用法とパッケージング

包装 底なしのガラス瓶。内容物は \Box 入された融合コーンの内部にあります。

保管・発送情報

保存方法 −20°C